

中・高・大学生のための株式学習コンテスト

第16回日経STOCKリーグ結果発表



愛媛県立
松山東高等学校 1年

メンバー: 杉田 ひな子さん、青野 沙耶さん、今村 千春さん
担当教員: 三好 千聖氏

レポートタイトル

Real × Future

～“質感”で彩る未来～

企業に投資することは、自分の考えるより良い未来へ投資すること。

私たちが学んだことは大きく分けて二つある。一つ目は、「企業」という大きなまとまりの中に誇りを持って働く一人一人の社員の姿を見ることができたことだ。私たちの班はたくさんの企業へアンケートを送らせていただいた。その中で最も感銘を受けたのは、商品に対する熱意や顧客への誠実な態度だ。私たちのたった1、2行の質問に1ページほどにわたってびっしりとお返事をしていたことには感動した。アンケートの回答では全ての企業が消費者視線を重視し、自社で開発される商品の質感に相当の

こだわり、自信が見られた。確かにうわべは真似できても、着心地や味は真似できない。そして二つ目は、「私たちの行動が社会につながっている」と実感できたことだ。選んだ企業の株を買ったときや株価が上下するのを見ていたとき、とてもわくわくした。また、小さな出来事やニュースにも敏感に反応する株価を見ていくと、「私たちの行動が株価に影響を与えることがある」と感じた。私たちの行動は、社会という大きな海の前ではほんの小さなさざ波のようなものかもしれない。それでも、周りを巻き込んで進む

うち、徐々に大きな波となり、社会を変える力になるのだと思う。この先2016年からは、未成年を対象とした年間80万円までの投資枠が非課税となる「ジュニアNISA」の制度が始まる。2015年6月には、公職選挙法の一部改正により選挙権が与えられる年齢が満18歳以上に引き下げられた。選挙年齢、ジュニアNISA、さらにこの日経STOCKリーグの学習。私たちは、これらは全て「頑張れ、日本の若者!」というエールだと受けとめている。だからこそ、与えられたこのチャンスを生かし、社会の問題を主体的に考え

行動を起こしていく必要があると思う。最後に、株式投資において、「損を少なく、利益を多く」という考え方は非常に大切なことであり、その視点を忘れてはならない。しかし、ただお金を殖やすというだけではなく、株式投資によって企業を応援し、経済を支え、社会をより良い方向へ変えていくことができるしたら、それはすばらしいことだと思う。未来を創る世代である私たちはこの思いを大切にし、経済と積極的に関わっていききたい。

(最優秀賞受賞レポートより抜粋)

部門優秀賞 中学部門
筑波大学附属駒場中学校 3年
メンバー: 森浦 駿平さん、原田 龍夫さん、
松下 謙太郎さん、中原 康裕さん
担当教員: 大野 新氏

部門優秀賞 高校部門
筑波大学附属駒場高等学校 1年
メンバー: 大古 一駿さん、上野 真之さん、
内海 武憲さん
担当教員: 榎村 徹氏

部門優秀賞 大学部門
同志社大学 3年
メンバー: 川瀬 優佳さん、中西 涼さん、
緒方 秀俊さん、上田 彩香さん、
西澤 沙希さん
担当教員: 新聞 三希代氏

NOMURA Award
野村グループより
特別協賛社賞を授与
これまで日経STOCKリーグを通じて、金融・
経済教育に長く取り組まれた指導教員(教官)
の方々に野村グループより表彰しました。

株式を学ぶことで、社会の動きを知り、考える力を磨いた。

2000年よりスタートした、「日経STOCKリーグ」。これまでにのべ9万人以上の若者が株式を通じて、生きた経済にふれてきました。参加者は3～5人のチームで、世界・日本・地域の未来を想像して、個性豊かな投資テーマを決め、応援したい会社を選び、ポートフォリオを構築していきます。今回は、全国から1,429チーム、5,587人が参加。インターネットを活用した「バーチャル株式の体験学習」や各自の投資テーマに沿ったポートフォリオづくりなどを通じて、生きた経済にふれ、社会を見る目を養い、自ら学んでいく力を身に付けていきました。

Made by Japan
～あなたの知らない日本のすごさ～

POWER OF RESILIENCE
～災害に強い日本を作る企業～

新近江商人企業
～三方よしからひも解くサステナビリティの秘訣～

- 敢闘賞**
- 名古屋大学教育学部附属中学校 3年……どうしてYOU達地元にいるの?～地域貢献企業の社会貢献と実情～
 - 静岡県立榛原高等学校 1年……APPEAL THE BEST GREEN TEA'S FROM MAKINOHARA～徳川慶喜と中條景昭に吉報を～
 - 法政大学 2・3年……目覚めよ投資家!先を読め経営者!資本主義4.0の未来へ

- 審査委員 特別賞**
- 愛知県立愛知商業高等学校 3年…… Welcome to 昇龍道～日本の美しさはここにあり～
 - お茶の水女子大学附属高等学校 2年…… Saving of the people, by the people, for the people～STOPI!医療費増大～



金融担当大臣賞が
牧島 かれん氏より授与されました。

【衆議院議員 内閣府大臣政務官(金融担当)】

—— 牧島 かれん氏からのコメント ——

日経STOCKリーグに参加されたことで、ダイナミックに動く経済を感じ、同時に、今の日本が抱える様々な課題が見えてきたのではないのでしょうか。4月からジュニアNISAが始まり、これからの時代は個人として資産運用を考えることが必須となってきます。若い世代のみならずには、今後とも金融に深く親しみながら、新しい視点やチャレンジ精神をもって日本経済を次のステージへ進める原動力となっていただきたいです。



審査委員長講話

海外に負けない、人と企業を育てる

吉野 直行氏

アジア開発銀行研究所 所長 / 慶應義塾大学名誉教授

日経STOCKリーグは、株式市場が今どのように動いているのかを学ぶ、とても良い機会です。年々、参加されるみなさんのレポートの質は向上していると感じています。そうした優秀なレポートを書き上げたみなさんに、さらに勉強してほしいことがあります。それは世界経済の動向です。なぜなら、株式市場においては外国人を含めた一流の投資家たちとの競争となり、個人として強い資産運用をする必要があるからです。また、今回の受賞レポートにもありましたが、グローバルな市場だけでなく、地方も目が離せません。きつみなさんの地元にも伸びるような企業があるはずなので、よく注目してほしいと思います。

最近では、「マイナス金利」という言葉がよく聞かれますが、日本経済のさらなる発展のためには、成長分野あるいは新しい事業へチャレンジしている起業家たちへの積極的な投資が重要となってきます。例えば、高齢化の問題に直面する日本では、介護用のロボット産業を世界の一大産業に育てられる可能性を持っているのです。これからの投資の知識を磨き、様々なマーケットに目を向けた資産運用をめざしてほしい。さらに英語力の向上などを通じて、ぜひ日本のリーダーとして海外でも活躍していただきたいと大いに期待しています。

特別協賛: **野村グループ**